「家」がない若者の 自立を支える

講師

特定非営利活動法人子どもセンターてんぽ シェルタースタッフ・電話相談員

http://www.tempo-kanagawa.org/

「子どもセンターてんぽ」は、虐待その他の理由により安心して生活できる居場所がない10代後半の子どもたちに緊急一時避難先としてスタッフ常駐の家を提供したり、子どもからの電話相談や義務教育終了後から満20歳(22歳)までの子ども・若者の自立を支援するホーム(家)を運営しています。

プアンに来る若年女性のうち、育った環境に課題があり、それが自立を阻んでいると思われケースは少なくありません。どんな子どもも生まれる家、育つ家を選ぶことはできませんが、そんな子ども・若者たちが抱える課題は?そして、彼女らが生きていくために必要な支援とは?、てんぽの活動から共に解決策を考えていきたいと思います。

日時

6. ± 11:00-12:30

場所

かながわ県民センター 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

参加費

資料代300円

※参加希望の方は、資料準備の都合上、ご連絡ください。

学習会参加申し込み書 FAX:045-800-1369

名前: 所属:

連絡先:

こちらからお申し込み いただけます↓

XX 6



主催・NPO法人共同の家プアン